

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
墨川高評楼 [明治16・6春木座]	筋書			歌舞伎新報	第三百二十五～三百二十九号	明治16年6月 歌舞伎新報社
墨川高評楼 [明治16・6春木座]	芸評	六二総連／編		『俳優評判記』	第二十一編	明治16年10月 海寿堂
墨川高評楼 [明治16・6春木座]	芸評	六二総連／編		『六二連 俳優評判記下』		平成16年3月 日本芸術文化振興会 ※法月敏彦／校訂 ※「歌舞伎資料選書・9」
里見八犬伝 [明治21・4市村座]	筋書			歌舞伎新報	第八百九十～九百三号	明治21年4～5月 歌舞伎新報社
市村座略評 [明治21・4市村座]	劇評	六二連 高須高燕 梅素薫		歌舞伎新報	第九百三～九百六号	明治21年5～6月 歌舞伎新報社
市村座略評 [明治21・4市村座]	劇評	六二連 高須高燕 梅素薫		『六二連 俳優評判記 歌舞伎新報編 上』		平成18年6月 日本芸術文化振興会 ※法月敏彦／校訂 ※「歌舞伎資料選書・10」
八莊土嚙高樓 [明治26・1市村座]	筋書			歌舞伎新報	第千四百三十四～千四百三十七号	明治26年1月 歌舞伎新報社
二長町の春芝居 [明治26・1市村座]	劇評	三木竹二		歌舞伎新報	第千四百三十六号	明治26年1月 歌舞伎新報社
帝国文庫 第六編～第八編『南総里見八犬伝』上・中・下	原作	博文館編輯局／校訂		帝国文庫 第六編～第八編『南総里見八犬伝』上・中・下		明治26年6月・明治26年6月・明治26年7月
歌舞伎座劇評 [明治35・11歌舞伎座]	劇評 型	三木竹二		歌舞伎（第一次）	第31号	明治35年12月 歌舞伎発行所
大阪自慢 [明治38・3大阪弁天座]	劇評	関根黙庵		歌舞伎（第一次）	第60号	明治38年4月 歌舞伎発行所
南総里見八犬伝脚色の話	研究	西沢一鳳		『新群書類従』	第一 演劇	明治39年4月 国書刊行会 昭和51年12月 第一書房
四月の劇壇 [明治40・4明治座]	劇評	三木竹二		歌舞伎（第一次）	第85号	明治40年8月 歌舞伎発行所
京都だより [明治43・1京都南座]	劇評	宮島春齋		歌舞伎（第一次）	第115号	明治43年2月 歌舞伎発行所
歌舞伎座の「八犬伝」 [明治43・8歌舞伎座]	写真			歌舞伎（第一次）	第123号	明治43年9月 歌舞伎発行所
「八犬伝」と「清水一角」年表	興行年表			歌舞伎（第一次）	第123号	明治43年9月 歌舞伎発行所
歌舞伎座合評 [明治43・8歌舞伎座]	劇評	伊原青々園 伊坂梅雪 長谷川しぐれ		歌舞伎（第一次）	第123号	明治43年9月 歌舞伎発行所
金魚問答 [明治43・8歌舞伎座]	劇評	清潭生		歌舞伎（第一次）	第123号	明治43年9月 歌舞伎発行所

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
かけとり 盆の勘定残 [明治43・8歌舞伎座]	劇評	幸堂得知		歌舞伎（第一次）	第123号	明治43年9月 歌舞伎発行所
劇談会 里見家と馬琴	実説	青々園		歌舞伎（第一次）	第123号	明治43年9月 歌舞伎発行所
歌舞伎座の涼芝居 [明治43・8歌舞伎座]	劇評	小山内薫		演芸画報	明治43・9	演芸画報社
劇談会 吉右衛門と駒助 [明治43・8歌舞伎座]	劇評	森ほのほ		歌舞伎（第一次）	第124号	明治43年10月 歌舞伎発行所
『南総里見八犬伝』全七巻	原作	幸田露伴／校訂		『南総里見八犬伝』全七巻		明治43年10月～明治43年11月
五代目歌右衛門の懐旧談 下	芸談	伊坂梅雪	伏姫（《5》中村歌右衛門）	歌舞伎（第一次）	第138号	明治44年12月 歌舞伎発行所
六十一年前の歌舞伎 [嘉永5・1市村座]	懐旧談	幸堂得知		歌舞伎（第一次）	第139号	明治45年1月 歌舞伎発行所
有朋堂文庫『南総里見八犬伝』1～6	原作	忠見慶造／校訂		有朋堂文庫『南総里見八犬伝』1～6		大正1年11月・大正1年11月・大正3年6月・大正3年11月・大正4年2月・大正4年5月
「博多小女郎」を見て [大正2・7東京座]	劇評	山の手的女		歌舞伎（第一次）	第159号	大正2年8月 歌舞伎発行所
長唄の心得 [八犬伝]	鑑賞	杵屋老人		演芸画報	大正3・3	演芸画報社
貞奴の毛野	写真			歌舞伎（第一次）	第175号	大正4年1月 歌舞伎発行所
師走の帝劇 [大正3・12帝国劇場]	劇評	尾島菊子		演芸画報	大正4・1	演芸倶楽部
八犬伝墨田高樓 [大正3・12帝国劇場]	見たまま	吉原雀平		演芸画報	大正4・1	演芸倶楽部
里見八犬伝	解説	飯塚友一郎		『歌舞伎細見』		大正15年10月 第一書房
里見八犬伝 [明治35・11歌舞伎座]	型	鈴木春浦		『歌舞伎の型』		昭和2年 宝文館
文学としての我が在来脚本	研究	坪内逍遙		『逍遙選集』	第10巻	昭和2年1月 春陽堂 昭和52年9月 第一書房
日本名著全集 江戸文芸之部 第十六巻～第十八巻『南総里見八犬伝』上・中・下	原作	日本名著全集刊行会／編輯 内田魯庵／梗概		日本名著全集 江戸文芸之部 第十六巻～第十八巻『南総里見八犬伝』上・中・下		昭和2年2月・昭和2年6月・昭和3年3月 梗概（内田魯庵）を付す。
帝国文庫 第二十六篇～第二十九篇『南総里見八犬伝』1～4	原作	笹川種郎／校訂		帝国文庫 第二十六篇～第二十九篇『南総里見八犬伝』1～4		昭和5年4月・昭和5年5月・昭和5年8月・昭和5年9月
初春関西の芝居見物 [昭和9・1大阪中座]	劇評	安部豊		演芸画報	昭和9・2	演芸画報社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
三月歌舞伎芝居展望 南総里見八犬伝の味 〔昭和9・3明治座〕	劇評	池田鏝子		演芸画報	昭和9・4	演芸画報社
明治座の三月 〔昭和9・3明治座〕	劇評	山崎紫紅		演芸画報	昭和9・4	演芸画報社
評釈江戸文学叢書 読本傑作集『南総里見八犬伝』	原作	和田萬吉／評釈		評釈江戸文学叢書 読本傑作集『南総里見八犬伝』		昭和10年11月
岩波文庫『南総里見八犬伝』全十巻	原作	小池藤五郎／校訂		岩波文庫『南総里見八犬伝』全十巻		昭和12年1月～昭和16年10月
長唄鑑賞手びき33〔八犬伝〕	鑑賞	松林たかね		演芸画報	昭和16・3	演芸画報社
戯曲物語 南総里見八犬伝 〔昭和22・9帝国劇場〕	筋書	春海暢子		演劇界	昭和22・9	日本演劇社
東京都劇場だより 〔昭和22・9帝国劇場〕	劇評	三宅周太郎		幕間	昭和22・10	和敬書店
八犬伝の上演 〔昭和22・9帝国劇場〕	劇評	川尻清潭		劇場	昭和22・10	演劇文化社
手前味噌八犬伝	鑑賞	渥美清太郎		劇場	昭和22・10	演劇文化社
東京劇場便り 〔昭和22・9帝国劇場〕	劇評	三宅周太郎		劇評	昭和22・10	和敬書店
通し狂言二筋道 〔昭和28・1新橋演舞場〕	劇評	本山荻舟		幕間	昭和28・2	和敬書店
「八犬伝」の通し 〔昭和28・1新橋演舞場〕	劇評	草壁知止子		演劇界	昭和28・2	演劇新社
浜路とお静とお駒と	芸談		《10》嵐雛助	幕間	昭和29・3	和敬書店
「中座歌舞伎」の味 〔昭和29・2大阪中座〕	劇評	升屋治三郎		幕間	昭和29・3	和敬書店
新作・海老蔵の二役 〔昭和32・10歌舞伎座〕	劇評	戸板康二		演劇界	昭和32・11	演劇出版社
幕間随想 六代目の猛稽古〔だんまり〕〔信乃〕	芸談		《7》中村福助	幕間	昭和32・11	和敬書店
歌舞伎新作旧作 〔昭和32・10歌舞伎座〕	劇評	三宅三郎		幕間	昭和32・11	和敬書店
移ってゆく歌舞伎 〔昭和32・11大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	沼艸雨		幕間	昭和32・12	和敬書店
暗い、その底を流れるもの 一月文楽座を観る 〔昭和33・1大阪文楽座〕	劇評	大鋸時生		演劇界	昭和33・2	演劇出版社
好成绩だが、もっと華を 〔昭和33・1大阪文楽座〕	劇評	関逸雄		幕間	昭和33・2	和敬書店
復活第二回目の団菊祭 歌舞伎座五月興行を観る 〔昭和34・5歌舞伎座〕	劇評	加賀山直三		演劇界	昭和34・6	演劇界
団菊祭公演 〔昭和34・5歌舞伎座〕	劇評	三宅三郎		幕間	昭和34・6	和敬書店

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
里見八犬伝物	解説	渥美清太郎		『演劇百科大事典』	第二巻	昭和35年6月 平凡社 ※演劇博物館／編
国立劇場上演狂言風俗備要抄 「南総里見八犬伝」関係	研究	長田午狂／編		国立劇場上演狂言風俗 備要抄 「南総里見八犬伝」関 係		昭和44年2月 国立劇場芸能調査室 ※語彙解釈一覧。
資料展示室	鑑賞			国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
思い出の舞台	鑑賞			国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
馬琴のおもかげ	鑑賞			国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
「八犬伝」上演に当って	演出	利倉幸一		国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
馬琴読本の演劇性	研究	水野稔		国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
八犬伝挿絵随想	鑑賞	鈴木重三		国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
馬琴と遺蹟	鑑賞			国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
今月の舞台美術より 美術後記	演出	大木靖		国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
対談 馬琴の世界	鑑賞	久松潜一 麻生磯次		国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
歌舞伎講座 だんまり	鑑賞	(M)		国立劇場第二十二回歌 舞伎公演解説書	昭和44・3	国立劇場事業部
私の役づくり 南総里見八犬伝 犬山道節	芸談	土岐迪子／編	《17》市村羽左衛門	演劇界	昭和44・4	演劇出版社
私の役づくり 南総里見八犬伝 犬田小文吾	芸談	土岐迪子／編	《5》市川男女蔵	演劇界	昭和44・4	演劇出版社
私の役づくり 南総里見八犬伝 犬塚信乃	芸談	土岐迪子／編	《4》尾上菊之助	演劇界	昭和44・4	演劇出版社
私の役づくり 南総里見八犬伝 犬川荘介	芸談	土岐迪子／編	《8》坂東薪水	演劇界	昭和44・4	演劇出版社
私の役づくり 南総里見八犬伝 網干左母次郎	芸談	土岐迪子／編	《10》岩井半四郎	演劇界	昭和44・4	演劇出版社
私の役づくり 南総里見八犬伝 犬坂毛野	芸談	土岐迪子／編	《7》尾上梅幸	演劇界	昭和44・4	演劇出版社
私の役づくり 南総里見八犬伝 山林房八	芸談	土岐迪子／編	《7》坂東義助	演劇界	昭和44・4	演劇出版社
私の役づくり 南総里見八犬伝 犬飼現八	芸談	土岐迪子／編	《10》市川海老蔵	演劇界	昭和44・4	演劇出版社
私の役づくり 南総里見八犬伝 浜路	芸談	土岐迪子／編	《5》坂東玉三郎	演劇界	昭和44・4	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
快速と無感覚 国立劇場「八犬伝」 [昭和44・3国立劇場]	劇評	堂本正樹		演劇界	昭和44・4	演劇出版社
評釈江戸文学叢書 第九巻『南総里見八犬伝』	原作	和田萬吉／評釈		評釈江戸文学叢書 第九巻『南総里見八犬伝』		昭和45年9月再版
蠱力の世界『八犬伝』	鑑賞	小池章太郎		演劇界	昭和50・3	演劇出版社
八宝菜・八犬伝 [昭和50・4明治座]	劇評	戸板康二		演劇界	昭和50・5	演劇出版社
猿之助と孝夫 [昭和50・5京都南座]	劇評	藤井康雄		演劇界	昭和50・6	演劇出版社
随筆滝沢馬琴	研究	真山青果		『真山青果全集』	十七巻	昭和50年12月講談社
『辻村ジュサブロー作品集「新八犬伝」』	鑑賞	辻村ジュサブロー		『辻村ジュサブロー作品集「新八犬伝」』		昭和51年1月日本放送出版協会
極月の猿之助 [昭和50・12名古屋御園座]	劇評	柴田史郎		演劇界	昭和51・1	演芸出版社
「八犬伝」と演劇	研究	河合眞澄		国語国文	第47巻11号	昭和53年11月中央図書出版社 京都大学文学部国語国文学研究室／編
顔見世の効用 [昭和56・12京都南座]	劇評	権藤芳一		演劇界	昭和57・1	演劇出版社
資料展示室				国立劇場第一一五回歌舞伎公演解説書	昭和57・3	国立劇場事業部
思い出の舞台				国立劇場第一一五回歌舞伎公演解説書	昭和57・3	国立劇場事業部
八犬伝と渥美先生の思い出	芸談		《7》尾上梅幸	国立劇場第一一五回歌舞伎公演解説書	昭和57・3	国立劇場事業部
曲亭馬琴の夢とロマンと趣向 原作『南総里見八犬伝』について	研究	高田衛		国立劇場第一一五回歌舞伎公演解説書	昭和57・3	国立劇場事業部
「八犬伝」と演劇	研究	徳田武		国立劇場第一一五回歌舞伎公演解説書	昭和57・3	国立劇場事業部
口述筆記の困難	随筆	笹沢左保		国立劇場第一一五回歌舞伎公演解説書	昭和57・3	国立劇場事業部
史蹟を往く	鑑賞	(T)		国立劇場第一一五回歌舞伎公演解説書	昭和57・3	国立劇場事業部
芳流閣と「がんどう返し」	舞台美術	(S)		国立劇場第一一五回歌舞伎公演解説書	昭和57・3	国立劇場事業部
スペクタルあるいはショーとしての『八犬伝』 [昭和57・3国立劇場]	劇評	落合清彦		演劇界	昭和57・4	演劇出版社
里見八犬伝物	解説	小池章太郎		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
がんどう返し	解説	釘町久磨次		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月
四天	解説	藤田洋		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月
岩波文庫『南総里見八犬伝』全十巻	原作	小池藤五郎／校訂		岩波文庫『南総里見八犬伝』全十巻		昭和59年11月～昭和60年8月 改版
梅之助一座見物 [昭和62・5国立劇場]	劇評	上村以和於		演劇界	昭和62・6	演劇出版社
南総里見八犬伝	芸談		《2》尾上松緑	『松緑芸話』		平成1年5月 講談社
「花魁蒼八総」	研究	河合眞澄		読本研究	第4輯上套	平成2年6月 溪水社 広島文教女子大学研究出版委員会『読本研究』編集部／編
岩波文庫『南総里見八犬伝』全十巻	原作	小池藤五郎／校訂		岩波文庫『南総里見八犬伝』全十巻		平成2年7月 改版
『新潮古典文学アルバム23 滝沢馬琴』	鑑賞	徳田武／編集・執筆		『新潮古典文学アルバム23 滝沢馬琴』		平成3年4月 新潮社
資料展示室				国立劇場第一六六回歌舞伎公演解説書	平成3・4	日本芸術文化振興会
思い出の舞台				国立劇場第一六六回歌舞伎公演解説書	平成3・4	日本芸術文化振興会
脚色者から	脚色	渥美清太郎		国立劇場第一六六回歌舞伎公演解説書	平成3・4	日本芸術文化振興会 ※初出は昭和22年9月、帝国劇場・狂言座筋書。
原作「南総里見八犬伝」のスケールと仕組み	研究	浜田啓介		国立劇場第一六六回歌舞伎公演解説書	平成3・4	日本芸術文化振興会
「大作」八犬伝	鑑賞	川村二郎		国立劇場第一六六回歌舞伎公演解説書	平成3・4	日本芸術文化振興会
馬琴像	鑑賞	矢代静一		国立劇場第一六六回歌舞伎公演解説書	平成3・4	日本芸術文化振興会
テレビ「新八犬伝」と私	鑑賞	辻村ジュサブロー		国立劇場第一六六回歌舞伎公演解説書	平成3・4	日本芸術文化振興会
ガイドブック「八犬伝」 [平成3・4国立劇場]	劇評	戸板康二		演劇界	平成3・5	演劇出版社
あふれる視覚美の世界 [平成5・4新橋演舞場]	劇評	福本和生		演劇界	平成5・5	演劇出版社
既成にないアンサンブルの創造 [平成5・6名古屋中日劇場]	劇評	岡安辰雄		演劇界	平成5・7	演劇出版社
鮮明になったメッセージ [平成6・4新橋演舞場]	劇評	宮下展夫		演劇界	平成6・5	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
猿之助、八犬伝、スーパー歌舞伎	随筆	村松友視		年鑑おもだか' 93	平成6・6	おもだか会
『八犬伝』のスーパー舞台装置	舞台美術	金井勇一郎		年鑑おもだか' 93	平成6・6	おもだか会
『八犬伝』の出来上がるまで その製作メモ	製作演出	《3》市川猿之助		年鑑おもだか' 93	平成6・6	おもだか会
スーパー歌舞伎『八犬伝』 [平成6・5名古屋中日劇場]	劇評	川村正		演劇界	平成6・7	演劇出版社
『八犬伝』再演に向けて	演出	《3》市川猿之助		年鑑おもだか' 94	平成6・10	おもだか会
『花魁蒼八総物まねぶたいことば』	研究	河合眞澄		読本研究	第9輯	平成7年10月 溪水社 広島文教女子大学研究出版委員会『読本研究』編集部／編
猿之助の円熟 [平成11・7歌舞伎座]	劇評	上村以和於		演劇界	平成11・8	演劇出版社
『八犬伝』と演劇	研究	河合眞澄		『近世文学の交流 演劇と小説』		平成12年7月 清文堂出版
「新八犬伝」	鑑賞	辻村寿三郎		『辻村寿三郎 人形曼荼羅』		平成12年12月 日本図書センター
『八犬伝』とその原点	研究	高田衛		『江戸文学の虚構と形象』		平成13年6月 森話社
猿之助劇団の八犬士 [平成14・2大阪松竹座]	劇評	西村彰朗		演劇界	平成14・4	演劇出版社
花形活躍の『南総里見八犬伝』 [平成14・7歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成14・9	演劇出版社
上方若衆の勢いの体感 [平成14・8大阪シアター・ドラマシティ]	劇評	坂東亜矢子		演劇界	平成14・10	演劇出版社
「八犬伝」 新しい作者で	演出	《3》市川猿之助		『スーパー歌舞伎 ものづくりノート』		平成15年2月 集英社
『八犬伝』と『弓張月』の台本づくり	脚本	石川耕士		年鑑おもだか' 02	平成15・3	おもだか会
猿之助十八番南総里見八犬伝の変遷	公演記録	おもだか編集部		年鑑おもだか' 02	平成15・3	おもだか会
猿之助芸話	芸談		《3》市川猿之助	年鑑おもだか' 02	平成15・3	おもだか会
新潮古典集成 別巻『南総里見八犬伝』全十二巻	原作	濱田啓介／校訂		新潮古典集成 別巻『南総里見八犬伝』全十二巻		平成15年5月～平成16年4月
博多座の松緑襲名 [平成15・6福岡博多座]	劇評	宮辻政夫		演劇界	平成15・8	演劇出版社
完全版『八犬伝』古典バージョン [平成15・6名古屋中日劇場]	劇評	川村正		演劇界	平成15・8	演劇出版社
和事の味、継承への一里塚 [平成16・1大阪大阪松竹座]	劇評	西村彰朗		演劇界	平成16・3	演劇出版社
『八犬伝』と演劇	研究	河合眞澄		文学史研究	第44号	平成16年3月 大阪市立大学国語国文研究室文学史研究会
馬琴の流行、「八犬伝」の流行	研究	服部仁		文学	平成16・5～6	岩波書店 特集 曲亭馬琴の遺産

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
みずみずしいエネルギーの燃焼 〔平成16・11福岡博多座〕	劇評	羽野菜摘		演劇界	平成17・1	演劇出版社
網干左母次郎／犬江親平／犬飼見八／ 犬川莊助／犬坂毛野／犬田小文吾／犬 塚信乃／犬村角太郎／犬山道節／犬塚 墓六／金鞠大助／亀笹／浜路／八房 〔花魁蒼八総〕	解説	河合眞澄		『歌舞伎登場人物事 典』		平成18年5月 白水社 古井戸秀夫／編 河竹登志夫／監修
伏姫〔花魁蒼八総〕	解説	配川美加		『歌舞伎登場人物事 典』		平成18年5月 白水社 古井戸秀夫／編 河竹登志夫／監修
スーパー歌舞伎 八犬伝	鑑賞	毛利臣男		『毛利の意匠画帖』		平成18年6月 文化学園文化服装学院
パラエティに富んだ納涼歌舞伎 〔平成18・8歌舞伎座〕	劇評	水落潔		演劇界	平成18・10	演劇出版社
『馬琴研究資料集成』第六巻・第七巻 花魁蒼八総	原作	服部仁／編・解説		『馬琴研究資料集成』 第六巻・第七巻		平成19年6月 クレス出版
『八犬伝の世界』	鑑賞	千葉市美術館／編		『八犬伝の世界』		平成20年7月 愛媛県美術館・千葉市美術館・美術館連 絡協議会 服部仁／監修
荒芽山 けいせい八花魁／梅魁蒼八総／里見八 犬士勇伝	解説	渥美清太郎		『系統別 歌舞伎戯曲 解題 上』		平成20年12月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・11」
八犬伝映画と古典の再生	研究	横山泰子		『映画のなかの古典芸 能』		平成22年9月 森話社 神山彰・児玉竜一／編
対牛楼 金花山雪曙／花魁蒼八総／八犬伝評判 楼閣／里見八犬伝／袖机帳誓朝妻／梅 魁蒼八総／咲分花錦絵／けいせい八花 魁／墨川高評楼／犬莊土嚙楼	解説	渥美清太郎		『系統別 歌舞伎戯曲 解題 下の一』		平成23年1月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・11」
八犬伝 金花山雪曙／花魁蒼八総／けいせい八 花魁／梅魁蒼八総／八犬伝評判楼閣／ 桜艶色鳴神／戌歳里見八熟梅／里見八 犬伝／咲梅の八房／袖机帳誓朝妻／里 見八犬士勇伝／仇名草由縁八房	解説	渥美清太郎		『系統別 歌舞伎戯曲 解題 下の一』		平成23年1月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・11」
一つ家 梅魁蒼八総	解説	渥美清太郎		『系統別 歌舞伎戯曲 解題 下の一』		平成23年1月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・11」
『南総里見八犬伝』の犬と猫	研究	湯浅佳子		『鳥獣虫魚の文学史 日本古典の自然観 1 獣の巻』		平成23年3月 三弥井書店 鈴木健一／編

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
『南総里見八犬伝』の大鷲	研究	大屋多詠子		『鳥獣虫魚の文学史 日本古典の自然観 2 鳥の巻』		平成23年8月 三弥井書店 鈴木健一／編
新又五郎の輝き [平成23・10名古屋御園座]	劇評	安住恭子		演劇界	平成23・12	演劇出版社
伊左衛門と元右衛門 [平成24・1浅草公会堂]	劇評	児玉竜一		演劇界	平成24・3	演劇出版社
『大地母神と役行者 神々の原風景を描く『八犬伝』』	研究	諏訪春雄		『大地母神と役行者 神々の原風景を描く 『八犬伝』』		平成24年4月 勉誠出版
『南総里見八犬伝』の因果律	研究	徳田武		『秋成前後の中国白話 小説』		平成24年10月 勉誠出版
上方初の若々しい舞台 [平成25・2大阪大阪松竹座]	劇評	坂東亜矢子		演劇界	平成25・4	演劇出版社
『南総里見八犬伝』重層化されるイメージ	研究	高木元		国立劇場第一七一回邦 楽公演解説書 曲亭馬琴『南総里見八 犬伝』刊行二百年「八 犬伝を聴く」	平成26・10	日本芸術文化振興会
四季で彩る「八犬伝」	鑑賞	国立劇場文芸研究会		国立劇場第二九三回歌 舞伎公演解説書	平成27・1	日本芸術文化振興会
『南総里見八犬伝』の演劇性 享受の諸相をめぐって	研究	高木元		国立劇場第二九三回歌 舞伎公演解説書	平成27・1	日本芸術文化振興会
『南総里見八犬伝』と曲亭馬琴	研究	板坂則子		国立劇場第二九三回歌 舞伎公演解説書	平成27・1	日本芸術文化振興会
資料展示室 里見八犬伝物の歌舞伎と浮世絵	鑑賞	渡邊晃／構成解説		国立劇場第二九三回歌 舞伎公演解説書	平成27・1	日本芸術文化振興会
思い出の舞台	鑑賞			国立劇場第二九三回歌 舞伎公演解説書	平成27・1	日本芸術文化振興会
正月特集 犬の美術、犬の文化誌	鑑賞	内山淳一		国立劇場第二九三回歌 舞伎公演解説書	平成27・1	日本芸術文化振興会
かぶき随想特別編 私たちの八犬伝	鑑賞	辻村寿三郎 山本タカト 鶴澤清治 葛西聖司 水夏希 せがわまさき 金丸謙一		国立劇場第二九三回歌 舞伎公演解説書	平成27・1	日本芸術文化振興会
幕間のひととき32 八人のヒーロー	鑑賞	中川俊宏		国立劇場第二九三回歌 舞伎公演解説書	平成27・1	日本芸術文化振興会
理屈抜きの楽しさ [平成27・1国立劇場]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成27・3	演劇出版社
趣向に富んだ新作二本 [平成27・4名古屋中日劇場]	劇評	安住恭子		演劇界	平成27・6	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
人気俳優の顔合わせ [平成27・7歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成27・9	演劇出版社
『浮世絵師の絵で読む八犬伝』	鑑賞	徳田武		『浮世絵師の絵で読む 八犬伝』上・下		平成27年6月 勉誠出版
『八犬伝錦絵大全 国芳 三代豊国 芳年 描く江戸のヒーロー』	鑑賞	服部仁／監修・著		『八犬伝錦絵大全 国 芳 三代豊国 芳年 描 く江戸のヒーロー』		平成27年6月 芸艸堂
愛之助と仲間たち [平成29・5明治座]	劇評	上村以和於		演劇界	平成29・7	演劇出版社
多彩な顔合わせの「八犬伝」 [平成31・4名古屋御園座]	劇評	田中綾乃		演劇界	平成31・6	演劇出版社